

2018年3月6日

各位

会社名 石油資源開発株式会社
代表者名 代表取締役社長 岡田 秀一
コード番号 1662 (東証第一部)
問合先責任者 広報 IR 部長 平田 一成
電話番号 03-6268-7110

**相馬 LNG 基地建設事業に係る補助金交付金額確定に伴う
特別利益および特別損失の計上に関するお知らせ**

石油資源開発株式会社（JAPEX、以下「当社」）は、福島県相馬郡新地町における相馬 LNG 基地の建設事業（以下「本事業」）に係る補助金交付金額が確定したことに伴い、2018（平成 30）年 3 月期第 4 四半期（2018 年 1 月 1 日～3 月 31 日）において、下記のとおり特別利益および特別損失を計上することとなりましたので、お知らせします。

記

1. 特別利益（補助金収入）の計上について

当社は、経済産業省の「津波・原子力災害被災地域雇用創出企業立地補助金」の採択を受けていた本事業に係る、補助金額の確定通知を、本日受領しました。これに伴い、2018（平成 30）年 3 月期第 4 四半期において、補助金収入 5,000 百万円を、特別利益に計上します。

2. 特別損失（固定資産圧縮損）の計上について

本事業の補助金対象設備については、圧縮記帳を行い、2018（平成 30）年 3 月期第 4 四半期において、固定資産圧縮損 5,000 百万円を、特別損失に計上します。

3. 業績に与える影響について

本件の 2018（平成 30）年 3 月期通期連結業績への影響については、2018 年 2 月 9 日に公表した業績予想に織り込み済みです。

以上

別紙：相馬 LNG 基地概要

別紙 相馬 LNG 基地概要

名称	相馬 LNG 基地
所在地	福島県相馬郡新地町（相馬港 4 号埠頭）
適用法規	ガス事業法
敷地面積	約 20 ヘクタール
受入設備	LNG 外航船バース：1 式（12.5 万～21 万 m ³ 級） LPG 内航船バース：1 式（2,500m ³ 級） ※LNG 内航船出荷と兼用
貯蔵設備	LNG タンク：地上式 PC*型 23 万キロリットル×1 基 LPG タンク：球形 1,000 トン×2 基
気化設備	送出能力：7.0 メガパスカル、75 トン/h×2 基 ※1 基はバックアップ
出荷設備	LNG 内航船出荷：最大 4,800 m ³ 級 LNG ローリー出荷：30 トン/h ×5 レーン
操業開始	2018 年 3 月（予定） ※2018 年 3 月 6 日現在、試運転および操業開始準備中

* PC(Prestressed Concrete)とは、あらかじめ応力を加えたコンクリート材で、引張応力によるひび割れを防ぐことが可能であることから、地上式 LNG タンクに多く用いられている

※上記設備のほか、福島ガス発電株式会社（FGP）による二期工事（23 万キロリットル級地上式 PC 型 LNG タンク 1 基（2 号タンク）と LNG 気化設備の増設）を 2017 年 4 月に開始しており、FGP の福島天然ガス発電所の商業運転開始にあわせ、2020 年春に操業開始予定